



ちばりは ニュース

2024年5月 発行 第56号



〒266-0005

千葉市緑区誉田町 1-45-2

TEL 043-291-1831 FAX 043-291-1857

ホームページアドレス

<http://www.chiba-reha.jp/>



千葉県千葉リハビリテーションセンターの理念と基本方針

理 念

「誰もが街で暮らすために」

Everybody will be in own town

—私たちは障害児・者の自立と社会参加に向けて良質な医療と福祉を提供します—

基本方針

- 利用者の意思と個性を尊重し、専門職の協働による包括的リハビリテーションを実践します。
- 日々の研鑽により自らの人間性と専門性の向上を図り、安全で質の高いサービスを約束します。
- 地域の各機関との連携を図り支援し、また研究・開発や専門職育成に努めます。

第23回千葉県立病院学術集会を開催しました

2024年2月10日（土）、菊地センター長を運営委員長として第23回千葉県立病院学術集会を開催しました。

千葉県立病院学術集会は、千葉県立病院6病院が年に一度、日頃の臨床研究や事例検証の成果を発表する場です。今年度は当センターが主催し、2019年度以来4年ぶりの現地開催となり、約200名に参加いただきました。

メインテーマを『良質な地域医療の提供を目指して』として、一般演題の発表が11題、『県立病院における多職種連携について』というテーマシンポジウムでは、5題の発表がありました。

一般演題から審査員により選ばれる最優秀賞には、当センターリハビリテーション治療部の川原 佑亮さんが、参加者全員が選ぶ人気賞（誉田賞）には同部の三屋 邦明さんが選ばれました！



運営委員長
菊地センター長

シンポジスト座長
看護部 飯田さん



シンポジスト発表者
総合相談部 佐藤さん

《最優秀賞》 川原 佑亮（作業療法士）

- 受賞演題 「未就学期の脳性麻痺児を対象とした入園における HABIT-ILE の有効性について」
- 共同研究者 村上菜穂、大矢祥平、三屋邦明、村山尊司、田邊良
- 受賞した感想 今回の受賞は、最新の小児リハビリテーションの方法である HABIT-ILE の推進チームの取り組みと、病棟などの関係者との協働が評価されたものと感じています。これからも必要な方に HABIT-ILE が届けられるように治療の成果を外部に発信していきたいと思っています。

《人気賞（誉田賞）》 三屋 邦明（作業療法士）

- 受賞演題 「視線入力装置の導入により日中活動及び社会参加が拡大した重度四肢麻痺者の一事例」
- 共同研究者 高波博子、小川智美、北村千里、大矢祥平、田邊良、石井光子
- 受賞した感想 重度四肢麻痺者へのアシスティブ・テクノロジーの活用報告に対して人気賞を頂戴いたしました。御指導、御協力頂いた皆様に感謝申し上げます。この賞を励みとし、今後も「誰もが街で暮らすために」より高い QOL を目指した医療が提供できるよう、日々精進してまいります。



一般演題 最優秀賞 リハ治療部 川原さん
一般演題人気賞（誉田賞） リハ治療部 三屋さん

★ぽらりすフェスタ開催★



2024年3月3日に当センター大ホールにて、医療的ケア児等支援センターぽらりす主催の「ぽらりすフェスタ（ぽらフェス）」を開催しました。

ぽらフェスは、医療的ケア児者・重症心身障害児者（重症児者）とご家族への支援の一環として、当センター各職種の専門性を活かして「医療的ケアが必要だったり、身体に重度の障害があっても家族みんなで遊べる・いろいろな体験ができる」ことを伝え、また家族同士や私たち支援者が一同につながり「できる支援」を共有することを目的として企画しました。



スパイダー



兄弟で遊べるボールプール



友達と乗れる大きなブランコ



ファストフードペースト食コーナー



通園（えぶり）頒布コーナー



防災対策コーナー

当日は、リハビリスタッフによるプレイランド（スパイダー、ボールプール、ブランコ）、摂食嚥下認定看護師によるファストフーズペースト食の紹介、県内の家族会のコーナー、医師からのミニレクチャー、保育士によるミュージックケア、医療的ケア児コーディネーターの相談コーナー、災害支援の取り組みの紹介、そしてお楽しみタイムでは医療的ケア児のママたちによるライブイベントなど様々なコーナー・イベントを開催しました。

地域の専門職、福祉機器企業の方々、そして、80名を超える重症児者とその家族のご参加をいただき、笑顔のあふれる楽しいひと時を共有することができました。これからも、この輪が繋がり、重症児者の皆様への支援がより充実したものとなっていくことを願っています。

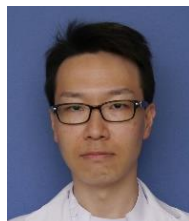




毎年恒例！新しい仲間たちを紹介します♪

①モットー ②出身地 ③趣味 を書いています！

診療部 (医師)



いわた けい
岩田 啓さん

- ①中庸
- ②埼玉県
- ③散歩

少しでも皆様のお役に立てれば嬉しいです。よろしくお願い致します。

総合相談部 (ソーシャルワーカー)

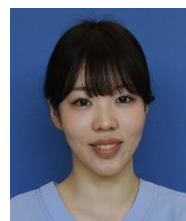


うの るい
鵜野 瑠依さん

- ①初心忘るべからず
- ②市原市 ③愛猫と遊ぶ、ドライブ、UFOキャッチャー

何事にも前向きかつ真摯に取り組む姿勢を大切にしながら患者様の支援を行いたいと思います。

リハビリテーション治療部 (理学療法士)

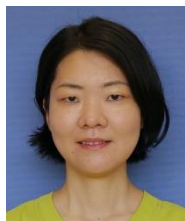


なかじま みゆ
中島 心優さん

- ①ひとにやさしく自分ほもっと優しく
- ②千葉市③愛犬の LINE スタンプを作ること

質の高いリハビリと温かい雰囲気になれました。何事も前向きに精一杯頑張ります。

リハビリテーション治療部 (作業療法士)



ひろせ めい
広瀬 芽衣さん

- ①何事も経験！
- ②埼玉県
- ③読書・展覧会巡り

“その人らしさ”を大切に、一人一人に寄り添うことのできる作業療法士を目指します。。

看護部 (看護師)



こうの たかゆき
神野 孝幸さん

- ①初志貫徹
- ②千葉市
- ③釣り

リハビリテーション看護が大好きで志望いたしました。よろしくお願い致します

看護部 (看護師)



かわくぼ あやか
川久保 彩花さん

- ①自分らしく
- ②千葉市 ③ピアノ、編み物、おさんぽ

患者様の強みを活かし、その人らしく生活できるような支援をしたいと志望しました。

愛育園療育支援部 (生活援助員)



よしだ まゆか
吉田 真裕果さん

- ①笑顔と元気
- ②北海道 ③散歩と音楽を聴くこと

利用者様とたくさんコミュニケーションをとって毎日が楽しいと思えるよう全力で頑張ります！

愛育園療育支援部 (保育士)



いたでら あや
板寺 彩さん

- ①無知の知
- ②匝瑳市
- ③散歩

みんなが楽しいと思える保育を展開できる保育士になるため入社しました。

総務部 (事務)



さくだ よしみ
作田 芳美さん

- ①常に夢と目標を持つこと
- ②九十九里町
- ③書道

事務職として今までの経験や知識を活かし、皆様のお役に立てればと思います。



千葉リハセンターが厚生労働省と地域リハビリテーションの指標を開発！

2022 年度～2023 年の 2 年間、菊地センター長が代表研究者として厚生労働科学研究費補助金長寿科学政策研究で、「地域リハビリテーションの効果的な提供に資する指標開発のための研究」に取り組みました。

地域リハビリテーションとは？

（日本リハビリテーション病院・施設協会による定義、2016 年）

地域リハビリテーションとは、障害のある子供や成人・高齢者とその家族が、住み慣れたところで、一生安全に、その人らしくいきいきとした生活ができるよう、保健・医療・福祉・介護及び地域住民を含め生活にかかわるあらゆる人々や機関・組織がリハビリテーションの立場から協力し合って行なう活動のすべてを言う。

◆これまでの地域リハビリテーションの課題



地域リハビリテーション（地域リハ）は、全国様々なところで取り組まれています。活動の内容が都道府県によって異なることや、活動の効果を示すことが課題でした。全国で使える地域リハの活動指標を開発し、全国の地域リハをさらに推進する取り組みを行いました。

◆地域リハの指標開発までの道のり

STEP1 全国の地域リハの実態を調査せよ！



全国の地域リハの取り組みを過去の論文や厚生労働省のデータから収集・分析。また、全国 10 市町村、3 つのリハビリテーションセンターへの聞き取り調査を行いました。



聞き取り結果を元に実態調査の調査票が完成！全国 47 都道府県、22 のリハビリテーションセンターに調査しました。

STEP2 全国で使える地域リハのチェックリストを作成せよ！

実態調査の結果から、地域リハが有効に実施されている都道府県をピックアップし、有効に実施されるための条件を分析しました。この条件を集め、「地域リハビリテーション支援体制活動指標チェックリスト」を作成し、全国調査や関係者との議論を経て、遂に完成しました。



STEP3 全国に向けて研究の成果を報告せよ！

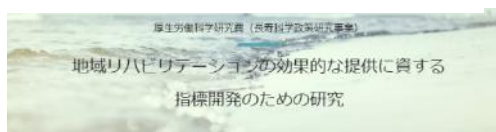
2024 年 3 月には研究成果報告会を開催し、これまでの研究に係る調査結果や成果を全国に発信するほか、作成したチェックリストの精度向上に向けた意見交換を行いました。



← 研究報告をする菊地センター長と意見交換の様子

STEP4 これから全国の地域リハ支援体制の基礎となる調査をせよ！

「地域リハビリテーション支援体制 活動指標チェックリスト」を使用して、全国の地域リハの実態を改めて調査。調査結果を専用ホームページで公開（公開予定は 2024 年 5 月下旬以降）する予定です。



このサイトでは、「地域リハビリテーションの効果的な提供に資する指標開発のための研究」で、開発された「都道府県地域リハビリテーション支援体制指標」を元に全国都道府県地域リハビリテーション支援体制を公開しています。



当センターでは、千葉県の地域リハビリテーションに取り組むほか、全国の地域リハビリテーションの発展、都道府県を超えたネットワークづくりを行っていきます。